

留 学 報 告 書

記入日: 2015 年 1 月 23 日



所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部/政治学科		
留学先国	アメリカ		
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学デービス校 現地言語: University of California, Davis		
留学期間	2014 年 9 月～2014 年 12 月		
留学した時の学年	3 年生(渡航した時の学年)		
留学先での学年	3 年生(留学先大学で在籍した学年)		
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。		
帰国年月日	2015 年 1 月 2 日		
明治大学卒業予定年	2016 年 3 月		
留 学 先 大 学 に つ い て			
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他		
学年暦	1 学期: 2 学期: 3 学期:		
学生数			
創立年			
留学費用項目	現地通貨 (米ドル)	円	備考
授業料	6,200	660,000 円	
宿舍費	600/month	64,000 円	utility 込
食費	200	22,000 円	ほぼ自炊
図書費	100	11,000 円	
学用品費	0	0 円	
教養娯楽費	20/month	2,200 円	学内のボウリング場
被服費	0	0 円	
医療費	0	0 円	
保険費		50,000 円	形態: 出発前に大学の斡旋するプランに加入
渡航旅費		160,000 円	
雑費	100/month	11,000 円	随時買う飲み物代など
その他	40	4,400 円	自転車は必須
合計		円	

渡航関連

渡航経路: 羽田→北京→サンフランシスコ

渡航費用

チケットの種類 格安航空券
 往路 _____
 復路 _____
 合計 _____ 160,000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

Expedia

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎など)

シェアハウス

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 _____)

3) 住居を探した方法:

大学から提示されたインターネット掲示板にて

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

家を探すのは相当難しく、2 か月かかった。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった
 利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

GSP プログラムの留学生向けに、スタッフのいる部屋が用意されている。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

クレジットカードがスキミングされた。どこで漏れたのかは不明だったが、私の周りでは 2 人が同様にどこかでスキミング被害にあった。

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

現地で購入した。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

日本から 8 万円分のドルを用意し、クレジットカードを併用した。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

進路について

1) 進路

就職 進学 未定 その他:

2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

留学前にあった、就職支援事務室主催の就職ガイダンスでもらった資料一式

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
0 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Composition	ライティング
科目設置学部・研究科	
履修期間	10/2~12/5
単位数	0
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	参加型
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	
授業内容	IELTS 受験者向けのクラスで、問題集から課題が設定される。
試験・課題など	日々の宿題と最終テスト
感想を自由記入	ライティングが一番苦手な分野で、時間がかかって苦労しましたが、授業を受ける前と後ではスキルが格段に上がったと感じています。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Daily Expression	イディオム
科目設置学部・研究科	
履修期間	10/2~12/5
単位数	0
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	参加型
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	
授業内容	日常で使えるようなイディオムを学び、それを使って会話する。
試験・課題など	小テストと最終試験
感想を自由記入	会話力が低かった私にとって、イディオムを学んだことで会話をより一層楽しめるようになり、気持ちを表現する手段が増えたので満足しています。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Grammar		文法	
科目設置学部・研究科			
履修期間	10/2~12/5		
単位数	0		
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	参加型		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授			
授業内容	会話の中で使う頻度が高く間違えやすい分野の文法を学ぶ。		
試験・課題など	小テストと最終試験		
感想を自由記入	アメリカに来てまで文法を勉強する必要はないと思っていましたが、アメリカ人でも間違いやすい分野や会話によく使う分野の文法を集中して学ぶことができ、気付いていないところに間違いが見つかったので充実していました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Reading		読解	
科目設置学部・研究科			
履修期間	10/2~12/5		
単位数	0		
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義型		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授			
授業内容	テキストに沿って読解をする		
試験・課題など	小テストと最終試験		
感想を自由記入	限られた時間の中で、問題をいかに正確に早く解けるかに重きを置いた授業でした。TOEIC や TOEFL に繋がったと思うので、受講して得られたものは大きいです。		

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2013年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	学部の短期留学でタイへ行き、海外の面白さに初めて気付く
10月～12月	学部間協定留学でフランスへの留学が決まったが、もともと成し遂げたかったアメリカ留学を諦めるのはもったいないと思い、出願を決意
2014年 1月～3月	フランス留学中
4月～7月	フランス留学中、後期評定が出てアメリカへの留学が認められる
8月～9月	英語の勉強に力を入れたり、アメリカで何をしたいのかももう一度じっくり考えた
10月～12月	アメリカ留学中
2015年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	単純に、世界のことがもっと知りたいという一心からこの留学を決意しました。元々英語は得意でなかったし、周りよりも一つ一つの物事をこなすことに時間のかかることは自分でわかっていたのですが、世界に飛び出したいという情熱がこの留学を決意させました。タイ、フランスへ留学して経験を積み、ステップアップしたことで、自分に自信を持ってこの留学と向き合えたと思います。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	もっともって発信力を鍛える必要がありました。それは語学力のことではなく、自分がいかに相手の人に自分の意見を伝えようとするかの積極性の欠如のことです。遠慮していた最初はほとんど発言をせず、まともにディスカッションにも参加できませんでしたが、いざ自分が勇気を出して話してみると、例え自分の英語が拙くとも、周りの学生は私の話しに耳を傾け、どんな意見なのか理解しようとするし、それについてまた議論が生まれます。発信することの重要性、そして楽しさに気付くのが遅れてしまったことに後悔しています。
この留学先を選んだ理由	素朴な理由ですが、アメリカらしい生活を満喫してみたくて、あえて郊外に位置する大学を選びました。また、知名度の高い大学で優秀な先生方が集まっており、質の高い授業を受けることができました。出願の基準が厳しくてどうしようかと最後まで悩みましたが、結果的に UC Davis がすごく好きになったし、この大学を選んで本当に良かったです。
大学・学生の雰囲気	もともと自然が好きで、郊外に位置し広大なキャンパスを持つ大学に憧れていたもので、環境は私にぴったりでした。週末にレクリエーションをする団体に参加し、離れた町でキャンプをしたりワイン畑を散策したり、また学内のテニスコートでテニスをしたりと、学生生活をのびのびと満喫することができました。また、飛行機が好きなので、大学の所有する飛行場まで行って一日過ごしたこともありました。とにかく時間がゆっくり流れている町で、雰囲気が私には合っていたので、ここにしてよかったです。
寮の雰囲気	シェアハウスに住んでいました。オーナーの方は気さくな中国系アメリカ人で、アジア人のみを受け入れているということで、ハウスメイトは中国人と台湾人でした。極端な文化の違いなどはなく過ごしやすかったのですが、他の学生に話を聞くと当たりはずれがあるそうです。私も親友が作れるのかなと期待していましたが、現実はお互いの時間が合わず、十分に会話する時間がなかったので少し物足りなかったです。
交友関係	デービスは大学が中心の田舎町でみんなフレンドリーですし、学校には留学生がたくさんいたのですぐに友達がたくさんできました。特に、私の周りには南米からの留学生が多く、発音やパーティー文化などすべてのことが日本と全く違ったので、彼らと仲良くするようになってからは毎日が新鮮でした。私の周りにも友達ができなくて困ったという人は聞きませんでした。
困ったこと、大変だったこと	自炊がとにかく辛かったです。マクドナルドを含め、ファストフードのお店が自宅近くになく、ものを食べるには自炊するしか方法がありませんでした。日本で日頃から料理していたわけではないので、ネットを見ながらメニューを変えてみましたが、すぐに限界が来て専らパスタを食べる日々でした。冷凍食品も試してみましたが、ソースの味付けなどが日本とまるで違って、逃げ道はありませんでした。料理の練習はしていった方がいいかもしれません。参考までに、焼肉のたれは持っていくと使えます。
学習内容・勉強について	ESL のプログラムに参加したので、アカデミックな授業は週 1 回のみでしたが、1 学期分に当たる 4 か月間の留学であれば、語学の勉強に専念した方が私にとって充実した留学になると考えた選択は間違っていないと思います。毎日英語漬けになったことで、短期間のうちにライティングやスピーキングなどすべての分野において、たくさん成長した部分を実感できました。先生方も熱心に教えてくれて、環境は抜群だったし、何よりも彼らのフレンドリーな姿勢は会話する機会を学校内のどこでも創出してくれて、英語を話すことへの抵抗などは気が付けばなくなっていました。
課題・試験について	毎日の課題は膨大な量でしたが、毎日コツコツ課題をこなすことが自分の自信に繋がっていたしやり遂げることが大切だと思います。課題をこなすには一日平均で3時間くらい必要で、私はそれに加えて資格の勉強を 1 時間ほどしていたので平日の夕方に授業終わってから自由時間はあまりとれませんでした。最後の試験も積み重ねが点数に現れて、頑張っただけでよかったととても嬉しく思いました。

大学外の活動について	レクリエーションの団体に参加しました。週末に遠くに行ったり、デービス内の公園でバレーキューをしたりと週末を満喫することができました。町は小さいですが、治安の良さは抜群なので、一人で夜に自転車をこいで一風変わったデービスを探検したりもしました。何も無い田舎町ではありましたが、留学するには抜群の環境だと心の底から思います。
留学を志す人へ	留学は楽しいだけでなく、辛いことや困難なことにつまずくことのほうが多いです。自分がくじけそうなときにいかに頑張れるか、その頑張る動機を見つけてから留学を決意してほしいです。そして、留学はゴールではなく、自分の目標への通過点であって、留学経験を通じて自分自身をより一層確立することが大切だと思います。最後に、努力と根気だけは常に忘れずに留学を楽しんでください。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	授業	授業	テニス	宿題
	授業	授業	授業	授業	授業	自由時間	自主学習
午後	授業	授業	授業	授業	授業	課外活動	自由時間
	授業	授業	授業	授業	日本語 クラスの TA	課外活動	自由時間
夕刻	宿題	宿題	宿題	宿題	宿題	自由時間	自由時間
夜	早めに睡眠	早めに睡眠	早めに睡眠	早めに睡眠	夜更かし	夜更かし	早めに睡眠